

令和5年度「授業に生かす衣生活研修」参加者アンケート まとめ

I. 今回、夏期研修会に参加されるにあたり、どの内容や題材に興味をもたれて参加になりましたか。

(複数回答可) 参加者 27名 アンケート回答者 22名

①らくらく折りたたみエコバッグ	17名
②サコッシュ	14名
③ミシンの基礎の話	14名

II. ミシンの基礎 失敗しないコツ の講義はいかがでしたか？感想や学ぶことができた点についてお聞かせください。

- ・「ミシンが動かへん！」と言われた時、即座に点検すべき部分を教えていただいたこと。
- ・勉強になりました。2
- ・知らなかった事が沢山あり勉強になりました。
- ・基礎はわかっているつもりで、わかっている部分があったと自分自身学ぶことができました。
- ・基本的なことを再確認できて良かったです。
- ・生徒達に指導するポイントなど教えていただき参考になりました。
- ・普段、子供たちに教えるときは、経験で教えている部分が多かったが、今回ミシンの原理から教えていただいて、なぜそうするのか納得することができました。
- ・失敗しやすいポイント
- ・ミシン操作について再確認することができてよかった。下糸のセットの説明で生徒に「反時計回り」と伝えても反対にセットされてしまうことがあるので、「Pの形でセット」は良い説明方法だと思いました。
- ・基本的なことの確認ができました。
- ・今まで当たり前だと思っていたことが間違っていたり、意識していない点などを気づかせていただきました。(下糸は、Pの方向で入れるなど)
- ・ミシンの扱いなど知らなかったことを知れて良かったです。
- ・初心に戻った気持ちで聞くことができました。ミシンの縫える仕組みなど知らないことが多かったです。
- ・ミシンの内部の働きなどがよくわかりました。資料もわかりやすく勉強になりました。
- ・ミシンが動かなくなった時のチェックポイントがわかった。下糸を巻く際のポイント(スピード早い等)を知ることができた。
- ・動かない原因が、まさに子供たちがしていることだったので、とても参考になりました。
- ・「なるほど」と思えることがいろいろあって、指導に生かそうと思えました。
- ・下糸の糸端が左からでの説明をPの字ということ。目とびの原因
- ・基本的なことですが、理屈がわかったことでとても理解しやすかったです。
- ・ずっとミシンを使っていなかったもので、勉強になりました。
- ・スライドの絵がわかりやすく改めてポイントを確認することができた。
- ・生徒のミシントラブルの原因と素早い対応をするためのポイントが大変勉強になりました。

Ⅲ. 実際に製作されてみて、今後、授業で取りあげたいと思われましたか？（複数回答可）

①是非取りあげたい	7名
②検討してみたい	14名
③どちらとも言えない	1名

上記で①・②に○をつけた方で、取りあげたい・検討したいと思われたのはどの題材ですか？

（複数回答可）

①らくらく折りたたみエコバッグ	13名
②サコッシュ	18名

どのような点が良いと思われましたか？（*複数の場合、それぞれについてお答えください）

①らくらく折りたたみエコバッグ

- ・実生活で利用しやすい、直線縫いで作りやすい。
- ・裁断しなくても作ることができる点、材料も少なくすむ点。
- ・直線縫いのみで作れる。完成した時の驚き（広げるとたくさん入る）がある。実際に使える。SDGsのテーマでも扱える。
- ・両作品共に実生活で活用できそうです。実際に使うとなると生徒の意欲も上がりそうです。
- ・直線縫いのみで、実生活で使うことができる。
- ・直線縫いでできること。2
- ・両作品とも思ったより簡単にできる。エコバックは生徒も使える。
- ・今はやりのエコバックスパッシュなので
- ・簡単にできる
- ・一枚の布（長方形）を折って折って立体にして物が入れられ、たたむ時は簡単にたため、実生活で活用できる機会が多いところが良いと思った。
- ・エコバックはいろいろな「かたち」があるが、今回はおしゃれ
- ・余り布で可能
- ・エコバッグも簡単でよかったですが、小学生に最後のかたいところは縫えないと思いました。針を折りそうです。しかし、内側1本でも可と伺ったので、こちらでもできそうと思いました。

②サコッシュ

- ・形は子供にとって魅力的だから。あとは、布地の厚さを考えるといいかな。（厚めで縫えないと思う）
- ・流行なので生徒たちも取り組みやすい
- ・直線で縫えばよいところ
- ・女子生徒がポシェットのようなものを下げているのを見かけるので
- ・生徒たちが良く使っている
- ・農業の授業で小さな道具を入れるために作って使わせたいと思います。
- ・子ども（小学生）でもチャレンジできるものだと感じました。デニムの布だとかたすぎるので、もう少し柔らかい布だと小学生に作れてよかったです。
- ・実用的なところ。部活動で作ってみたい。Dカン、紐など費用がかかりそう。
- ・サイズの扱いやすい
- ・少し難しいが、見た目が良く使える小物である。

- ・日常生活で使えそうだから
- ・工程が同じでも、内布の種類やポケットで工夫しやすいから

授業に取り上げる際、この題材にプラスしたいものがあれば、ご意見をお聞かせください。

①らくらく折りたたみエコバッグ

- ・刺し子作品・・・縫い始めと縫い終わりを上手く伝える方法を知りたい
- ・刺しゅうした布をアップリケのように貼り付ける
- ・持ち手を四角く縫うところが難しいため、何か他の方法でできると良い。
- ・シュパットのように持ち手で袋の口が閉じられる

②サコッシュ

- ・ポケット部分に工夫できる点を足したいです。
- ・フェルトでキーホルダーを作る。
- ・大きさを変える方法
- ・チャックを付けたサコッシュ
- ・オリジナル性を出すための何か。

IV. 今後の学校生活の中で必要となるもので、家庭科の授業で製作できたらいいと思うものがあったらお書きください。(例えば、タブレット PC ケースなど)

- ・ PC ケース、移動教室で使えるトートバッグ (ポケット多め)
- ・ ランチマット、ミサンガ
- ・ タブレット PC ケース、ペットボトルケース、スマホ・お財布が入るくらいの斜めがけバッグ
- ・ ペットボトル入れ、ペンケース
- ・ PC ケース (一人 1 台用)
- ・ 簡単だけれども個性が出るものだと嬉しいと思いました。
- ・ ペットボトルフォルダー
- ・ タブレット PC ケース、バッグインバッグ (バックの中に入れる生理用の袋)
- ・ 簡単に作れるエコバッグ
- ・ ペットボトルケース
- ・ 男子生徒も活用できそうなエコバッグ、PC ケース、簡単にできるもの
- ・ リメイクの仕方、ペットボトルケース
- ・ 体育着入れ、弁当袋
- ・ お弁当バッグ、ブックカバー

児童・生徒たちの間で流行っているもの等で、題材になったら面白いと思われるものがありますか。

- ・ 好きなキャラクターのぬいぐるみ (押しぬい) を作ることはやっていると聞きました。
- ・ 押しぐるみの服
- ・ サコッシュ
- ・ ハロウィンのコスプレ、押し活用うちわケース
- ・ 小型扇風機
- ・ 端切れを使った教材 (SDG s)

- ・手縫い（ししゅう）もできるものの良い
- ・リボンレイ
- ・簡単にできるエコたわし、編み物にも挑戦したいとの話を聞きます。

ミシンの取り扱い等で困っていることなどありましたらお書きください。

- ・いつもジャノメさんにお世話になっています。
- ・ロックミシンがありますが、糸通しがわからず、授業で使えていません。理解して授業で活用できたらと思っています。（高等学校 10 年以上）
- ・下糸の出し方を上手く伝える方法
- ・一斉に行うと、あちらこちらでトラブルが発生するため、少ない台数で順番に使う等の工夫をせざるを得ない。
- ・すぐ壊れたということ。3 今回でだいぶ解消しました。
- ・コントローラの接触がすぐ悪くなる。
- ・生徒がミシンの糸をすぐに抜いてしまう。（縫い終わり糸切、天びんの問題だと思います）
- ・ミシンが苦手で指導に自信がないため。初心者や指導年数が少ない人向けの講座が今後もあったら嬉しいです。（中学校 5～9 年）
- ・生徒のミシンの扱いが雑
- ・厚地の生地を縫う時のミシンの扱い方、チャックをつけるときのミシンの扱い方（縫い方）

その他（項目外の記載）

- ・久しぶりにミシンを触る大学生に伝えるので大変参考になりました。将来的に「先生～糸ぐちゃぐちゃ～」と質問されるだろう学生たち
- ・最新のブラザーのミシンを使わせて頂き、とてもやりやすく、勉強になりました。
- ・業者の方に直接教えていただけたので、とても助かりました。
- ・今回ずっとついてくださる方がいて、安心し、最後まで作り上げることができました。楽しかったです。
- ・現在のご勤務校の校種をお聞かせください。 ・経験年数についてお聞かせください。

小学校（2名）	10年以上	2名
中学校（7名）	5年未満	2名
	5～9年	1名
	10年以上	1名
	20年以上	3名
中学校・高等学校（1名）	20年以上	1名
高等学校（11名）	5年未満	3名
	10年以上	3名
	20年以上	5名
高等学校と大学（1名）	5年未満	1名